

【2月は逃げるというけれど・・・】

今年もあっという間に1カ月経過!

「今年こそは〇〇!!!」と意気込んだ決断が早くも鈍ってきそうなのと二ろではあります、今一度気を引き締めて頑張ってくださいませ!

昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といわれるほど月日の経過は早いものです。

日々の生活に感謝しつつ、1分1秒を大事に過ごさねば・・・。

今年も申年。

『三令五申』 これからも、皆様へ保険の色々ご紹介いたして参ります。

今回は誰にでも訪れる『老後』についてです。



長くなつた老後



● 8割の世帯が老後に不安

長引く不況に加え、物価の上昇、消費税増税などにより老後生活に対する不安が高まっている現代。高齢社会の到来とともに、長くなった老後生活に備えて早めの準備が必要です。

老後生活について「心配である」と感じられている理由、「年金や保険が十分ではないから」「十分な金融資産がないから」を挙げている割合が高くなっています。

また、現在の生活にゆとりがなく、老後に備えての準備ができていないという状況も見えてきます。

● 自らの老後は自らの力で

「人生80年時代」となり、長くなった老後の生活費の収入源については、「公的年金」がその多くを占めますが、それだけでは足りず、「就業による収入」「企業年金、個人年金、保険金」次いで「金融資産の取り崩し」の順となります。健康保険や年金など公的社会保障制度も改正が相次ぎ、老後生活への不安が高まるなか、

「自らの老後生活は自らの力で築く!」 という意識を持ち、その準備を早めに行うことが必要です。

「年金だけではとても生活できないうよ・・・」

最近よく耳にする言葉ですが、決して他人ごとではありません! 老後はゆっくり、趣味を満喫して余生を過ごさす!・・・なんて時代が懐かしい、若い世代の方からしてみれば憧れともとれる未来。しかしながら現実はそのうはいかない! 将来の公的年金もあてに出来ず、日々の暮らしが精いっぱい「預貯金をするほどの余裕もない。理想通りにいかない現実。(;-_-)」

老後は収入の減少に合わせて 病気や介護等の出費がかさみ、消費支出を減らすことが必要だとは思っても、それまでの生活レベルを低下させることも簡単ではありません。だからこそ、資金の準備は必要なのです。

さあ、老後の資金に不安を抱いた現役世代、今の内に将来の自分を守ろう!

赤崎オートへ相談だ!!

とはいえ、「病気や不時の災害への備え」も必要不可欠! 資金を少しづつ蓄えるのではなく、契約した時から十分な保障を準備することができきる生命保険を利用することも有効的です。

ステキ♪

保険のことまで相談できてるクルマ屋さんがあるに
こんな近くにあったんだ!
早く相談してみよ! 自分の為によ

